

火 災 損 害 申 告 書 2

年 月 日

消 防 署 長 様

申告者 住所
職業
氏名
電話 () -

火災の損害を次のとおり申告します。

り 災 日 時	年 月 日 時 分 ころ				
り 災 場 所					
り 災 物 件 と 申告者との関係	所 有 者 ・ 管 理 者 ・ 占 有 者				
り 災 物 件 (車 両 ・ 船 舶 ・ 航 空 機 ・ 林 野) 詳 細					
運転者、船 長 ・ 機 長 氏 名	(歳)		車両・船舶・航空機 の 名 称 ・ 年 式		
車両・船舶・航空機 の 種 別 等			車 両 番 号		
購 入 (建 造) 年 月			国 籍		
購 入 (建 造) 金 額	千 円		林 野 焼 損 面 積	a	
物件(本体)焼損箇所 焼 損 状 況					
り 災 の 程 度	物 件 名		数 量	り 災 の 区 分	※摘 要
	物 件 本 体			焼き・消火・爆発	
	積 荷			焼き・消火・爆発	
				焼き・消火・爆発	
				焼き・消火・爆発	
火 災 保 険	対 象 区 分		契 約 会 社 名	契 約 年 月	契 約 保 険 金 額
	物 件 本 体				
	積 荷				
※受 付 欄		※火 災 番 号		※備 考 欄	
		年 号火災			

注意事項

- 1 この申告書は、火災による被害財産の調査のため消防法第34条第1項に基づいて提出を求めるものです。
- 2 ※欄は記入しないでください。
- 3 この申告書は、り災した日から **7日以内** に提出してください。
- 4 虚偽の申告をされたときは、消防法の規定により罰則を受けることがあります。

記入要領

- 1 消防署長の前に（三原・三原西・世羅）のいずれかを記入してください。
- 2 申告者の職業は、具体的に記入してください。
例：会社員（〇〇会社）、公務員、自営業（〇〇店）など
- 3 り災日時
火災が発生したと思われる日時を記入してください。
- 4 り災物件と申告者との関係：○をしてください。
所有者 車検証等に名前が書かれている「車両等の持ち主」。
管理者 実際に車両等を管理・メンテナンスしている人。
占有者 実際に車を使っている人。
例：運転している本人、家族で主に使っている人、
会社の営業車なら担当の社員。
- 5 車両・船舶・航空機の名称・年式欄の記入は、例にならってください。
（例） マツダファミリア・令和7年式
ひろしま丸 令和7年製造
- 6 車両・船舶・航空機の種別等欄の記入は、例にならってください。
（例） 普通乗用自動車・貨物トラック・自動二輪車・貨物船、旅客機
- 7 車両番号は、ナンバープレートの表示をそのまま記入してください。
- 8 物体(本体)焼損箇所・焼損状況欄は、申告者が焼損状況を確認した範囲で記入してください。
- 9 り災の区分欄で、焼き・消火・爆発・その他の意味は次のとおりです。
「焼き」 -----燃えたもの、熱で壊れたもの、煙で汚れたもの。
「消火」 -----消火の水で濡れたもの、消火のために壊れたもの。
「爆発」 -----爆発により壊れたもの。
- 10 その他不明な点がありましたら、最寄りの消防署へお問い合わせください。